

Just over two months ago, I spoke with you in this same spot about the challenges facing our auto industry, and I laid out what needed to be done to save two of America's most storied automakers — General Motors and Chrysler. These companies were facing a crisis decades in the making, and having relied on loans from the previous administration, were asking for more.

From the beginning, I made it clear that I would not put any more tax dollars on the line if it meant perpetuating the bad business decisions that had led these companies to seek help in the first place. I refused to let these companies become permanent wards of the state, kept afloat on an endless supply of taxpayer money. In other words, I refused to kick the can down the road.

But I also recognize the importance of a viable auto industry to the well-being of families and communities across our industrial Midwest and across the United States. In the midst of a deep recession and financial crisis, the collapse of these companies would have been devastating for countless Americans, and done enormous damage to our economy — beyond the auto industry. It was also clear that if GM and Chrysler remade and retooled themselves for the 21st century, it would be good for American workers, good for American manufacturing, and good for America's economy.

laid out: 詳しく説明した ◆ **lay out** の過去形。

storied: 物語で名高い、有名な

General Motors: ゼネラル・モーターズ ◆ 1908 年創業。1920 年代から世界最大の自動車メーカーの地位を保ってきたが、21 世紀に入って経営不振が続き、2009 年 6 月 1 日、連邦破産法 11 条の適用を申請。本社ミシガン州デトロイト。

Chrysler: クライスラー ◆ 1925 年創業。米自動車メーカーのビッグスリーの一角を占めてきたが、2009 年 4 月 30 日に連邦倒産法第 11 条の適用を申請。同年 6 月 1 日に米破産裁判所がクライスラーが提出した再建計画を承認した。

in the making: 進行中で
rely on... : ~を頼りにする

put ... on the line: ~を危機状態にする
perpetuating: 長続きさせる、持続させる

ward: 被後見人

kick the can down the road: 空き缶を蹴飛ばす ◆ 時間を稼ぐことを缶蹴り遊びにたとえた表現。缶を遠くに飛ばせば飛ばすほど逃げる時間を稼げることから。

viable: 生存できる、成長できる

industrial Midwest: 工業地帯である中西部 ◆ アメリカ自動車産業の中心であるミシガン州デトロイトも中西部にある。

devastating: 災厄をもたらす

retool: (工場などの) 設備を一新する、改革する

つい 2 カ月余り前、私はここから、わが国の自動車産業が陥っている困難な状況について皆さんにお話ししました。そのとき私はアメリカが誇るふたつの自動車メーカーを救済するためには何が必要か申し上げました——ゼネラルモーターズとクライスラーです。両社は何十年もの間危機状態にあり、前政権からの融資を頼りにしていましたし、さらに融資の増額を求めています。

最初から私はこう断言していました。まず援助ありきという両社にこびりついた悪しき経営体質を存続させるだけなら、これ以上、税金をどぶに捨てるようなまねはできない、と。国家が永遠に両社の後見人となり、際限なく税金を注ぎ込んで沈没を防いでおくなどということはできません。つまり問題の先延ばしを拒否したのです。

しかしまた、私は、中西部の工業地帯だけでなくアメリカ全体にとって、家庭と地域社会の安定のために成長力のある自動車産業がいかに重要かはわかっています。深刻な不景気と金融危機のさなかに、両社が崩壊していたなら、一自動車産業という枠を超えて、膨大な数の国民の生活が打撃を受け、経済に計り知れない損害を与えたでしょう。もしも GM とクライスラーが 21 世紀に対応した企業として生まれ変わるならば、それはアメリカの労働者にとっても、アメリカ産業にとっても、アメリカ経済にとってもよいことであるのは言うまでもありません。